

秋田市 エイジフレンドリー シティ 通信



第3号
平成27年8月

秋田市に広がるエイジフレンドリー

「エイジフレンドリーシティ（高齢者にやさしい都市）の取組に賛同し、エイジフレンドリーパートナーとして高齢者のかたや障がいのあるかたにやさしい取組を行っている企業や事業者を紹介します。

(株)秋田銀行

エイジフレンドリーパートナー第1号

ATMに物置台がついて便利に! 🍎

全営業店のATM(現金自動預け払い機)に物置台を設置しました。手荷物などを気にせずATMをご利用いただけるだけでなく、荷物の置き忘れや盗難を防止する効果も期待できます。

このほか、多世代が生きがいを持って暮らせるコミュニティづくりと、持続可能な地域づくりを目的とする「秋田プラチナタウン研究会」を開催しています。



(株)境田商事

エイジフレンドリーパートナー第2号

買い物途中でひと休み 🛍️

仲小路商店街「食器のさかいた」の店舗前にベンチを設置しました。情報誌も置くなどし、主に買い物途中の休憩用としてご利用いただいています。

また、可能な限り個々のお客様のペースに合わせた対応を心がけているほか、2階売場へのエレベーター案内の徹底に取り組んでいます。



(株)秋田キャッスルホテル

エイジフレンドリーパートナー第3号

どなたにも優しいホテルをめざします ♡

認知症サポーター養成講習を行いました。今後、各部門のリーダーを中心に受講者数を増やしていく予定です。

また、手話講習も実施するなど、引き続きお客様に合わせた適切な対応に努めていきます。

上記以外にも、設備面の改善や館内表示の工夫、ホテルならではの楽しいイベントづくりなどに取り組んでいきます。



エイジフレンドリーパートナー募集中

秋田市とともにエイジフレンドリーシティの実現に取り組んでいきませんか？

◎対象は？

市内に活動拠点を置く小売店・スーパー・銀行・ホテル・飲食店・理美容・クリーニング・運送・製造業などの事業者や商店街、組合など

◎どんなことをすればいいの？

3年計画で高齢者や障がい者などにやさしい取組を3つ以上行うこととします。

◎登録方法は？

事前協議ののち、申請書を提出していただきます。

まずは長寿福祉課へご相談ください。☎ 866-2095

「秋田市エイジフレンドリーシティ」シンボルマークが誕生

高齢者にやさしいまち秋田市を表現するシンボルマークを募集したところ、全国から142点の応募が寄せられ、次のとおり決定しました。今後、秋田市が進めるエイジフレンドリーシティの象徴として幅広く活用していきます。



作者氏名 堀 弘幸 さん

職業: 自営(デザイン) 住所: 山梨県甲府市

●作者コメント

エイジフレンドリーと秋田市の頭文字Aをモチーフに、やわらかな一筆書きの曲線で高齢者にやさしい都市を表現しました。色彩は、シルバーの線に明るい色調で、親しみやすくフレンドリーなイメージをデザインしました。



エイジフレンドリーシティあきた

参加者大募集！ 秋田市エイジフレンドリーシティカレッジ開催



第1部 基調講演「多世代が支え合う地域づくり～みんなの居場所“こまじいのうち”～」

空き家を活用した“こまじいのうち”（東京都文京区）では、高齢者が子どもの遊び相手をしたり、庭仕事を一緒にしたりするなど、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が集う場として活用されています。

〔講師〕 浦田 愛さん 文京区社会福祉協議会 駒込地区地域福祉コーディネーター

第2部 パネルディスカッション「秋田らしさを活かした地域づくりをめざして」

〔パネリスト〕 浦田 愛さん

時田 和幸さん NPO法人ほっとアートあきた理事長、(株)アルテ代表

竹下 香織さん ヴィーナスクラブ・オルウィーヴ合同会社代表

〔コーディネーター〕 後藤 純さん 東京大学高齢社会総合研究機構 特任講師

日時: 9月6日(日) 午後1:30～4:00 (開場 午後1:00)

会場: 秋田拠点センターアルヴェ 2階多目的ホール

お申込みは長寿福祉課まで。 [電話]866-2095 [FAX]866-8962 [メール]ro-wflg@city.akita.akita.jp

「活力ある超高齢社会を目指して」

特任講師 後藤 純

東京大学高齢社会総合研究機構は、エイジフレンドリーシティを実現するために、2つの目標を掲げています。まず、高齢者の健康自立期間を延ばし、高齢者が社会参加し社会の支え手となる社会を実現することです。次に、介護が必要になった場合でも、施設に収容するのではなく、住み慣れた地域社会の中で、最期まで、できるだけ自立的に暮らせる社会を実現することです。このため地域毎に、「い(医)・しょく(食/職)・じゅう(住)」の3つの生活環境を整備・充足していくことを提言しています。(図参照)

健康自立期間を延ばすには、適度な運動とバランスの良い食事のほか、最近の研究では趣味や稽古事、コミュニティ活動や子育て支援、生きがい就業など「社会参加」の重要性が指摘されています。今回はその一貫として、コミュニティビジネスを通じた産業振興について考えます。

日本の高齢化率はいまや世界一であり、秋田はその最先端にいます。高齢社会対応のバリアフリー製品やサービスなどは、世界中で市場が拡大し各国がビジネスチャンスと捉えて強い関心を寄せています。新しいビジネスが生まれるまちは、若い世代にも魅力的です。

しかし残念なことに、民間企業は高齢当事者が、何に困っているのか、どのような製品・サービスが欲しいのか、真の欲求(ニーズ)を理解できていません。新しい製品・サービスの開発には「切実な欲求(ニーズ)」が必要ですが、高齢者と民間企業との連携がないのが実態です。

そこでみなさんの「社会参加」が期待されています。健康づくりの一貫として、経験とノウハウを活かしたコミュニティビジネスに取り組む、企業のモニター調査に協力する、たとえ介護状態にあっても「快活に暮らしたい」と声を伝える、など。みなさんが一歩踏み出し「社会参加」することで、秋田市は、活力ある超高齢社会を世界で最初に築いていけると考えています。



ま | ち | の | エ | イ | ジ | フ | レ | ン | ド | リ | ー | 情 | 報

～小さな文字が見つらいかたにお勧めの本があります～

ほくとライブラリー（中央図書館明德館、明德館河辺分館、土崎図書館、新屋図書館、雄和図書館）では、通常より大きな活字で書かれた「大活字本」を所蔵しています。貸出しもできます。詳しくは各館にお問合せください。



★「まちのエイジフレンドリー情報」のコーナーでは、みなさんからの情報を募集しています。

地域で活躍しているかたをご紹介します

秋田県生涯学習インストラクターの会 会長 佐藤 信雄さん

秋田県各地の生涯学習インストラクター*とともに、各公民館で「孫育て学習会」「日常の薬の話」「庭木の手入れ勉強会」など、参加者と講師の距離が近くてわかりやすい講座の開催を心がけています。

平成19年に「秋田県生涯学習インストラクターの会」を立ち上げて以来、自分が学んだことを活かして地域で活動することができ、その結果たくさんのかたとつながり、とてもやりがいを感じています。

今後は大学など多様な機関・団体と連携しながら、時代の流れやニーズを捉えた講座を開催していきたいと考えています。

誰かがやってくれるのを待つのではなく、どんどんいろんな場に出て、さまざまな考え方や価値観に触れてみるのが大切だと思います。そして、ひとつでも自分ができることをやってみる。みなさん、「しよしがらず」に積極的に外に出てみましょう。

* 文部科学省認定の社会通信教育講座「生涯学習インストラクター」取得者



★「地域で活躍しているかたをご紹介します」のコーナーでは、みなさんからの情報を募集しています。

他都市のエイジフレンドリーな取組をのぞいてみよう

海外編



高齢者ウォーキング大会 (ノルウェー)

2014年9月、ノルウェーの首都オスロで約140人の参加者が中心市街地を歩きました。杖や車いすでゴールを目指す参加者や仮装を楽しむ参加者もいました。参加者は、健康づくりのほかに音楽や屋台なども楽しみ、まちなかが大いににぎわいました。

この大会は「高齢者にもっと中心市街地に来て楽しんでほしい」という思いで、オスロ市、NGO団体、高齢者協議会などが連携し2013年から開催しています。幅広い世代が積極的に大会運営に参加しているのも特徴で、医療福祉関係の学生が参加者をサポートするほか、退職した警察官らが警備に当たるなど、地域住民が交流を楽しみながら安全な大会運営に貢献しています。

このようなすばらしい取組を、これからもどんどん紹介していきますので楽しみに。

- エイジフレンドリーシティ通信第1号～第3号は、秋田市長寿福祉課で配布しています。また、秋田市長寿福祉課のページからダウンロードできます。
[URL] <http://www.city.akita.akita.jp/city/wf/lg/age-friendly/age-friendly-news/default.htm>
- 次号は11月頃発行予定です。

発行

秋田市長寿福祉課
エイジフレンドリーシティ推進担当
電話：(018)866-2095
FAX：(018)866-8962
メール：ro-wflg@city.akita.akita.jp